

平成18年度麻布大学同窓会大分県支部総会

平成19年2月24日（土）大分市において、平成18年度麻布大学同窓会大分県支部の総会が、現会員59名中29名の参加により開催しました。

本支部の総会は、諸般の都合上例年この位に開催されており、参加人員も30前後の出席者があります。

総会では、支部長より大学の情勢及び本会代議員大会、副支部長より九州地区連絡協議会における出席報告があり、総会出席者へ大学の情勢や情報を出来る限り伝えていきます。

また、本県支部において総会終了後、研修会を毎年開催しており、本年度は「家畜伝染病危機管理体制の構築」「家畜衛生出前講座」の2題と平成18年度は獣医師法2条の届出の年であったことから、急遽「大分県における獣医師法22条の集計結果とその動向」

を追加し、計3題が発表され、各分野における同窓生の活躍を出席者へ紹介をしています。総会当日は、総会及び研究発表に引き続き1年1回の同窓生の意見交換の場として、

懇親会も開催しており、「今昔の淵野境界隈」「昔の大学での生活」「今日は隣で酒を飲めるけど、学生時代は正座で押忍だけだった」「戦時中での獣医師の役目」等々・・・酔いが進めば進むほど、笑い話の絶えないエンドレスな懇親会となり、毎年事務局を苦しめて？いますが、なかなか新しい人が入ってこないため、当分の間は事務局の交代はありそうもないと諦めています。（笑い）

大分県支部 事務局

